

会長 あいさつ



先の平昌冬季オリンピックでは、実績のある選手の期待に違わぬ活躍に加え、若手選手の台頭ありで、多くの人々が心躍らせた日々であったと思います。中には、メダル一歩手前で惜敗した選手の表情に感情移入したりして、私たちは、TVを通してスポーツマンの常に前向きな発想、目標に真っ直ぐ向き合い粘り強い姿などから【生きる力】をもらいました。

また、東京オリンピックを控えて、AIを活用した利便システムが開発されたりして、スポーツは、人間の生活環境や個々の精神力、更には集団の倫理を豊かにする文化

発展の牽引役をも果たしております。

当協会では、30年度の主な取り組みとして、組織の充実を掲げています。

51の加盟団体とともに市民スポーツのさらなる普及・発展を図るために各加盟団体との意思疎通を深めるヒヤリング週間を設けて、年間400超のスポーツ行事の充実を期します。

二つには、法人化したことに伴い手がけはじめた公共スポーツ施設管理運営の請負事業の拡大をします。今年度は改装なった中台陸上競技場の管理運営を全面的に体育協会が請負い、ノウハウの習熟を図って事業収益の向上につなげていきます。

そして、もうひとつは千葉県民体育大会における14位以上の成績維持であります。この大会は郡市対抗の総合体育大会であり、種々の客観的市勢力を分析した結果、設定した目標を昨年は男女総合第13位と史上2番目の好成績で上回ることができました。入賞競技種別は着々と基盤強化がなされているからと考えています。また、小中学生のスポーツとのふれあいの最初の段階に基礎基本を身につけさせ、一貫指導を通して選手育成を図り、県民体育大会代表選手にカムバックできるような体制を整えることが、地域社会に密接した市町村体育協会の大きな役割ではないかと改めて感じています。

市民の多様なスポーツ活動の機会を提供し、また、自発的な活動を支えていく（一社）成田市体育協会の各種事業にご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 成田市体育協会
会長 門馬 紘一